

みやぎのミライに

挑む!

Challenge

総合土木

職種概要

災害に強く、快適なまちづくりを進めるため、従前の土木職と農業土木職を統合。都市計画から農業用水利施設計画まで、土木・農政の両分野に携わります。

主な勤務課所 本庁各課／道路課、河川課、港湾課、都市計画課、農山漁村なりわい課、農村振興課、農村整備課 など
地方機関 土木事務所、港湾事務所、地方振興事務所 など



強靱な県土づくりを着実に進め 県民に安全・安心な暮らしを

宮城県民が安全・安心な生活を送れるよう、河川の整備や維持管理を行っています。具体的には、東日本大震災で被災した河川の災害復旧・復興工事に関する土木事務所との事業調整、それに関連する委託業務の積算、発注などです。また、震災の教訓から、津波注意報や警報等の発表により、河口や海岸の防潮堤に整備した水門や陸閘のゲートを自動で閉鎖するシステムを整備し、その運用に向けた体制構築のため、関係部署と検討・調整を行っています。業務を通じて様々な分野の方と関わることができ、地元の方から意見・感想をいただけることも多いので、やりがいにつながっています。

土木部 河川課 河川整備班
新迫 萌 (平成28年度採用)

主な経歴

平成28年度～ 気仙沼土木事務所 大島架橋建設班
平成31年度～ 現職

私のチャレンジポイント

土木の専門知識は、業務を通して日々勉強が必要であると感じています。今後も現場経験を積みながら、知見を広げていきたいです。

Question 01 宮城県の総合土木を選んだ理由は?

東日本大震災の被災状況や復旧工事を目にし、ながら「生まれ育った土地で、災害時に役に立てる仕事がしたい」と思ったからです。

Question 02 仕事で印象に残るエピソードは?

気仙沼大島大橋の建設に携わった際、地元だけでなく全国から多くの方が現場見学会に来てくださり、「橋を作ってくれてありがとう」「完成が楽しみ」と言っていたことです。

Question 03 宮城県職員を目指そうとしている方にメッセージをお願いします

総合土木は多くの方と関わる仕事なので、工事が完成した際にはとても達成感がありますし、建設だけではなくインフラの維持管理の面でも、非常にやりがいのある仕事だと思います。

SCHEDULE ある1日のスケジュール



令和3年3月現在

